

【ねがいましては】

第40号

平成3年11月30日
共和珠算塾 新浜

一般に、心がとても穏やかに和やかになっている時というのは、自分の気持ちを大切にしてくれる、安心させてくれる人が、そばにいるときといえそうです。大人でも子どもでも同じだと思います。

心に何の不安も残らないとき、心中をすべてきれいに出せる人がそばにいるからです。親と子の関係も、いつもそうあってほしいものです。しかし、関係が時々くずれた時、様々な症状が現れます。非行・家庭内暴力・登校拒否など。

そこで親の欲する安定と子の欲する安定の差をしっかり理解せねばならないと思います。必ずしも両者ともに安定とは言いきれないことがあります。

よく親からすれば、落ち着いた子・優しい子など静を追求しがちになります。しかし子は動くことが商売、時にはお父さんとふざけたりあはれたり、そこには心のふれあいと同時に体のふれあいも生じます。思いきりお父さんとあはれて、おなかがすいて、家族全員でおいしく食事を「いただきまーす」という光景は100%安定場面です。

子どもたちはとても敏感だと思います。「目は口ほどにものをいい」などのように、親の目にはとても気を配っています。

教室の中でもいろいろと子どもたちと言葉のゲームをします。こころのゲームとでもいいましょうか。私はいつも子どもたちをからかって遊びます。子ども等の怒りは私を直撃します。塾内暴力の発生です。その場面には先生と子どもの平等感がはっきりと漂います。「ごめんなさい、ごめんなさい、ゆるしてください」「ダメッ、ぜったいゆるさない」バシバシとやられます。

言いたいことを言う。心の中のわだかまりをパッと外へ出させてあげようと思っているのですが、これはその子その子の性格でおこなっています。皆、個性がありますので・・・。

言われてもギャーギャー言うけどあとはケロッとしている子。言われてもニコニコしている子。その源にはすべて共通した流れがあります。「明るい」ということです。その明るさを伝えるのも、いつもの家庭の中が「あっかかるーい」ところからくるのではないでしょうか。

そんな子らとふれあいができるとき、私の心も「あんしーん」しています。

(一部、PHP12月号より引用させていただきました)

☆12月の予定

24日(火)

クリスマス会 この日から冬休みになります

*ひとり、ひとつ300円くらいのプレゼントをよういしてください
しーるこうかんもおこないです

*もちものは、てちょう・ふでばこ・シールケース（九九したじき）
プレゼント・かばんです

*えいがを見るよていです

じかん 1かいめ 1じ～2じ30ぶん (ようちえん、1・2ねん)

2かいめ 2じ30ぶん～3じ (3・4ねん)

3かいめ 4じ～5じ30ぶん (5・6ねん)

4かいめ 5じ30ぶん～7じ (中学以上)

*きめられたじかんに来られないひとは、かえてください

1月 7日(火) じゅぎょうがはじまります

スケートはつすべり (くわしいことは、べつにおしらせします)